



▶北海道 上士幌町

子育て支援の充実による人口増

半世紀以上に渡る人口減少の中で、より住みやすい町づくりと、都市住民の移住を後押しするため、基金を設置し、ふるさと納税を活用した子育て・少子化対策に重点的に取り組みました。

この基金を活用して、認定こども園の保育料を10年間完全無料化し、英語教育のための外国人講師を配置しています。さらに、小学校の教職員を加配し、少人数学級の実現や、公設民営塾の開設など、安心して子育てができるまちづくりを進めています。

また、寄附者との継続的な交流に努めており、寄附者に職業案内、移住体験ハウス等を紹介するイベントや、移住を検討している寄附者を実際に町に招いて生活体験していただく「上士幌まるごと見本市ツアー」を開催しました。



上士幌町認定こども園 ほろん



アメリカ出身の英語教師による授業風景

注力した点や工夫した点

寄附者と継続的な交流を持つことで、まずは「上士幌町のファン」になっていただき、最終的には町へ移住していただけるよう取り組んでいます。

Check

取組の効果

ふるさと納税を基金に積み立て、子育て・教育関係者の意見を事業に反映させながら事業を実施することで、既存事業では為し得なかった教育の質を高める事業が実施できています。

これらの取組が功を奏して、平成28年に13年ぶりに人口が31人増加しました。さらに、平成29年には71人の人口増がありました。人口構成

上、自然減は止まっていない中での人口増であり、都市部からの社会増が要因となっていると考えられます。



平成29年2月に東京で開催した「上士幌まるごと見本市」の様子



「上士幌まるごと見本市ツアー」では寄附者を上士幌町にご招待

寄附者の声



・これからの未来を担う子どもの成長を支える環境が整った町になっていくことを願っています。

住民の声



・夫の転職を機に、家族で上士幌町に移住しました。子育て環境が充実しており、安心して子育てに取り組んでいます。